

八中だより

京都市立八条中学校
〒601-8461 南区唐橋門脇町35
TEL 075 (681) 5264
<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=20210>

2年生校外学習



2年生は午前中に4つの会社、事業所に訪問し、働く事についての話を聴きました。また、午後からは自分たちが選択した高校・大学を巡り、進路に関しての方向性や展望を考えるきっかけになりました。

1年生校外学習



1年生は班ごとに分かれ、京都市内散策を行いました。
立命館大学・吉田神社のチェックポイントに向かい、時間内で京都市内の観光も行いました。天候にも恵まれいい日になったと思います。
しかし、集合時間に遅れるなど時間に対する意識が低かった人もいました。集団で行動するときには人の事を考え、行動できるようになることが大切ですね。

合同運動会5組

11月22日に島津アリーナにて第60回合同運動会が行われ、4名が参加して、一生懸命競技しました。日頃の成果を発揮できました。



誰かのために

僕が看取った患者さんに、スキルス胃がんに罹った女性の方がいました。余命3ヶ月と診断され、彼女は諏訪中央病院の緩和ケア病棟にやってきました。

ある日、病室のベランダでお茶を飲みながら話していると、彼女がこう言ったんです。「先生、助からないのはもう分かっています。だけど、少しでも長生きさせてください」彼女はその後、43歳ですからね。そりゃそうだろうなと思いつつも返事に困って、黙ってお茶を飲んでた。すると彼女が、「子供がいる。子供の卒業式まで生きたい。卒業式を母親として見てあげたい」と言うんです。9月のことでした。

彼女はあと3ヶ月。12月くらいまでしか生きられない。でも私は春まで生きて子供の卒業式を見てあげたいと、子供のためにという思いが何かを変えたんだと思います。奇跡は起きました。春まで生きて、卒業式に出席できた。

こうしたことは科学的にも立証されていて、例えば、希望を持って生きている人の方が、がんと闘ってくれるナチュラルキラー細胞が活性化するという研究も発表されています。おそらく彼女の場合も、希望が体の中にある見えない3つのシステム、内分泌、自律神経、免疫を活性化させてのではないかと思います。

さらに不思議なことが起きました。彼女には二人のお子さんがいます。上の子が高校3年で、下の子が高校2年。せめて上の子の卒業式までは生かしてあげたいと僕たちは思っていました。でも彼女は余命3ヶ月と言われてから、1年8ヶ月も生きて、二人のお子さんの卒業式を見てあげることができたんです。

そして、1ヶ月ほどして亡くなりました。

彼女が亡くなった後、娘さんが僕のところにやってきて、びっくりするような話をしてくれました。

僕たち医師は、子供のために生きたいと言っている彼女の気持ちを大事にしたいと思い、彼女の体調が少しよくなると外出許可を出していました。「母は帰ってくるたびに、私たちにお弁当を作ってくれました」と娘さんは言いました。彼女が最後の最後に家に帰った時、もうその時は立つこともできない状態です。病院の皆が引き留めたんだけど、どうしても帰りた。そこで僕は、「じゃあ家に布団を敷いて、家の空気だけ吸ったら戻ってらっしゃい」と言って送り出しました。

ところがその日、彼女は家で台所に立ちました。立てるはずのない者が最後の力を振り絞ってお弁当を作るんですよ。

その時のことを娘さんはこのように話してくれました。「お母さんが最後に作ってくれたお弁当はおむすびでした。

そのおむすびを持って学校に行きました。久しぶりのお弁当が嬉しくて、嬉しくて。昼の時間になって、お弁当を広げて食べようと思ったら、切なくて、切なくて、なかなか手に取ることができませんでした」

お母さんの人生は40年ちょっと、とても短い命でした。でも、命は長さじゃないんですね。お母さんはお母さんなりに精一杯、必死に生きて、大切なことを子供たちにちゃんとバトンタッチした。

人間は「誰かのために」と思った時に、希望が生まれてくるし、その希望を持つことによって免疫力が高まり、生きる力が湧いてくるのではないかと思います。（「到知」2012年7月号より）

12月は人権月間。学校では様々なテーマで学習していますが、身近な人への気配りや恩返し、少し考えて見てはどうですか。

お知らせ

すっかり秋が深まってまいりました。日に日に朝夕の寒さも厳しくなっています。

本校では季節に応じて衣替えの時期は設定しておりませんが、一定のルールに従い生徒達へ指導を促しています。ブレザーの下にセーターの着用を認めたり、手袋・マフラーの着用や防寒具の着用も認めています。

なお、女子のズボンの着用に関しても認めておりますのでお知らせ致します。通学服販売業者にて購入できますので、希望者は担任までご相談をお願いします。